

## 記入例

離婚の際に称して  
いた氏を称する届

(戸籍法77条の2の届)

令和〇年〇月〇日届出

長 殿

受 理	令 和	年	月	日			
第				号			
書類調査	戸籍記載	記載調査	附 票	住 民 票	通 知		

(1)	(フリガナ) 離婚の際に 称していた氏を 称する人の氏名	(現在の氏名、離婚届とともに届け出るときは離婚前の氏名) ----- <b>市川</b> <b>花子</b> <b>平成〇年〇月〇日生</b> ----- 氏 名
(2)	住 所 (住民登録をして いるところ)	<b>兵庫県神崎郡市川町西川辺165番地の3</b>
(3)	本 籍	(離婚届とともに届け出るときは、離婚前の本籍) <b>兵庫県神崎郡市川町西川辺165</b> <b>番地 3</b> ----- 筆頭者 の氏名 <b>市川 太郎</b>
(4)	(フリガナ) 氏	変更前 (現在称している氏) <b>市川</b> ----- 変更後 (離婚の際称していた氏) <b>市川</b>
(5)	離 婚 年 月 日	<b>令和〇 年 〇 月 〇 日</b>
(6)	離 婚 の 際 に 称していた氏を 称した後の本籍	((3)欄の筆頭者が届出人と同一で同籍者がいない場合には記載する必要はありません) <b>兵庫県姫路市安田4丁目1</b> <b>番地 番</b> ----- 筆頭者 の氏名 <b>市川 花子</b>
(7)	そ の 他	
(8)	届 出 人 署 名 (※押印は任意) (変更前の氏名)	<b>市川 花子</b> 印